

にしあいづ



SNSで情報発信中



Facebook



LINE

もくじ *—Contents—*

- P2 特集1 新年のごあいさつ
- P4 特集2 新春特集 年男・年女インタビュー
- P6 特集3 土壤からみえる美味しさ
西会津産米のひみつ 知っていますか

新年のごあいさつ 令和8年 元旦



西会津町議会議長 伊藤 一男

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和8年の輝かしい年を、町民の皆様と共に迎えられることに感謝申しあげます。

日頃から西会津町議会に対し、深いご理解と温かいご支援を賜りますことに、厚く御礼申し上げます。また、議員各位、執行部の皆様におかれまして、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまして感謝申し上げます。

令和8年は丙午の年となりますが、町の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。しかしながら、除排雪作業にご尽力いただいた方々、そして互いに助け合いながら困難なことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

令和8年は丙午の年となりますが、町の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。しかし、町民の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。それでも、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまして感謝申し上げます。

令和8年は丙午の年となりますが、町の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。それでも、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまして感謝申し上げます。

行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起のよさが表され、町の新たなスタートの年となるように切望するものであります。

【昨年を振り返り】

昨年を振り返りますと、私たちは多くの出来事を経験いたしました。特に、冬の時期には記録的な大雪に見舞われ、町民の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。しかし、町民の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。それでも、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまして感謝申し上げます。

令和8年は丙午の年となりますが、町の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。しかし、町民の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。それでも、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまして感謝申し上げます。

令和8年は丙午の年となりますが、町の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。しかし、町民の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。それでも、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまして感謝申し上げます。

皆様の温かいお心に、深く感謝と敬意を表する次第でござります。議会といたしましても、こうした状況に対応するための補正予算を迅速に審議し、町民生活の安全と安心の確保に努めてまいりました。

議会活動におきましては、町民の皆様から寄せられた貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、活発な議論を重ねてまいりました。例えば、議会の透明性向上を図るため、西会津町議会議員の請負の状況の公表に関する条例」を制定し、議員の活動に対する信頼確保に努めたところでございます。

東日本大震災や豪雨災害からの復興、そして町の財政状況にも常に目を向け、持続可能なまちづくりに向けた基盤整備にも力を注いだきました。であったと認識しております。

また、7月には1名欠員となつて議会議員の補欠選挙が執行され、新たな議員が誕生した年ともなりました。

【新年度に向けて】

明けましておめでとうございます。

令和8年の初春を、町民の皆様と共に迎えられたことに心からお慶び申し上げます。

また、町民の皆様には常日頃から町政に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますこと衷心より御礼を申し上げます。

振り返りますと、昨年は年明けから早々、記録的な豪雪に見舞われるなど、町では観測史上3番目となる172.2cmの積雪を記録し62年振りに大雪による災害救助法が適用され、冬の風物詩であつた「雪国まつり」を中止、夏期には高温少雨により令和6年に引き続き町渴水対策本部を設置するなど自然の猛威をさまざまと体感させられる1年となりました。

秋には全国的にクマによる人身被害が頻発化、町ではクマ被害対策本部を設置し人的被害防止に向けて取り組んでまいりました。一方で、捕獲した野生鳥獣の利活用を図るため、官民参画による「西会津町ジビエ利活用検討会」を設置したほか、自由民主党の

ところが、10月には新源泉にらくご迷惑をおかけしておりますが、10月には新源泉に再開され、およそ2年振りとなる温泉を、多くの方に楽しんでいただくことができました。

このように、これまで多くの事業を前進させることができましたのも、町民の皆様のご理解とご協力があつたからこそであります。改めて、衷心より感謝と御礼を申し上げます。



西会津町長 薄友喜

より長年取り組んできた町の健康づくり事業が、全国的に非常に高い評価を得られたところであります。さらに、長くご迷惑をおかけしておりますが、10月には新源泉に再開され、およそ2年振りとなる温泉を、多くの方に楽しんでいただくことができました。

このように、これまで多くの事業を前進させることができましたのも、町民の皆様のご理解とご協力があつたからこそであります。改めて、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、西会津町総合計画（第5次）では、目指すべき新たな町の将来像を「未来を編む。幸せひろがる 日本の田舎、西会津町」といたしました。その意味するところは、「人と人、自然と暮らし、過去と未来を丁寧につなぎ合わせ、自然の美しさや穏やかな空気感、そこに住む人々の温かさを感じ続けてもらえる町を目指す」ことそのものであります。町民の皆様一人一人が「しあわせ」を実感できる「未来を編む。幸せひろがる 日本の田舎、西会津町」を創るため、本年も職員と一緒に取り組んでまいりますので、町民の皆様の特段のご理解とご協力を賜りますよう衷心よりお願いいたします。

本年も皆様にとつて健康で笑顔溢れる年になりますようお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

本年も皆様お一人おひとりの声が、町政を動かす大きな原動力となります。ぜひ、これからも西会津町議会の活動にご理解を深めていただき、活性化にも注力してまいります。

結びに、本年が町民の皆様にとって希望に満ちた1年となりますよう、そして西会津町がますます発展し、豊かな未来を築き上げていけますことを心からご祈念申し上げ、ただきます。

鳥獣食肉利活用推進議員連盟

【目指すべき新たな町へ】

指す』ことがあります。その実現のために、①「共育の架け橋、明日へのまちづくり」

②「地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり」③「健康で

2

康づくり事業が、厚生労働省とスポーツ庁主催の「第14回健康寿命をのばそう！アワード」において「厚生労働大臣最優秀賞」を受賞し、共創に

加速させてまいりました。

また、令和元年度から始

3

2

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144



西小午年生まれ大集合！

午年生まれの西会津小学校5、6年生の皆さんに将来の夢を書いてもらいました。



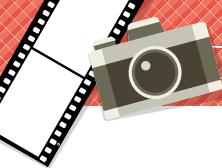
5年生



6年生



※感染症などにより、当該児童全員の写真を掲載しておりません。ご了承ください。



台湾でのトップセールス・西会津 PR イベント



11月24日から28日までの5日間、復興庁の福島再生加速化交付金を活用した「台湾インバウンドに向けた地域の魅力発信事業」の一環として、町長や町観光交流協会長などの関係者が昨年度に引き続き、台湾を訪問しました。

台湾旅行会社10社へ訪問し町のPR活動を行ったほか、台南市で開催した『「日本の田舎、西会津町。」ナイトイン台南』では、約60人がイベントに参加し、町の説明や郷土食などを楽しみました。町では、引き続き台湾インバウンドに向けたさまざまな対策を実施し、誘客促進に向け取り組んでいきます。



「日本の田舎、西会津町。」ナイト 2025 in 表参道



11月8日、東京都港区で「日本の田舎、西会津町。」ナイト 2025 in 表参道が開催されました。

本イベントは、町の地場産品を提供し、ふるさと納税の返礼品出品者と来場者の交流のほか西会津応援大使の皆さんによるトークセッションなどを開催し認知度の向上や関係人口の増加、移住者の増加などによる地域経済の活性化を目指すことを目的としています。

当日は130人の参加があり、来場した皆さんは提供された町の郷土食や町内産米・日本酒などを楽しみながら互いに意見を交わし、親交を深めました。



田崎スヂさん 百歳賀寿贈呈

11月23日、田崎スヂさん（長桜）の満100歳を祝う百歳賀寿贈呈式が行われ、大竹享副町長から賀寿の記念品が贈られました。

式では、スヂさんから「今日は多くの皆さんに集まつてもらいありがとうございます」と謝意があり、その後、親族を代表して次男の貞夫さんが謝辞を述べました。

スヂさんの長生きの秘訣は、くよくよしないこと・書物を読むことだと話していました。



佐藤ユキ子さん 百歳賀寿贈呈

11月25日、佐藤ユキ子さん（芝草）の満100歳を祝う百歳賀寿贈呈式が行われ、大竹享副町長からユキ子さんの長男 忠誠さんに賀寿の記念品が贈られました。

ユキ子さんの長寿の秘訣は、三食しっかり食べること・よく寝ることだそうです。

◆写真左から大竹副町長、忠誠さん、渡部副会長（町老人クラブ連合会）

西会津小学校 わくわくフェスティバル！

11月15日、令和7年度西小わくわくフェスティバルが西会津中学校の多目的ホールで開催され、児童たちはこの日のために練習を重ねてきた歌やダンス、会話劇などを堂々と披露しました。当日は、学年ごとに行われたステージ発表の後、全校生による合唱と閉会宣言があり会場に集まつた保護者からは大きな拍手が送られました。



6年生・劇
「6年間の歩み～心に花を咲かせよう～」



西会津こども研幾塾 閉塾式



11月18日、西会津こども研幾塾の閉塾式が町役場で行われました。

参加した児童たちは5月の開塾以来、体験活動などを通じて町の歴史や文化・自然・産業について理解を深めました。

閉塾式では、半年間の活動内容をまとめ、班ごとに発表を行つた後、五十嵐教育長から塾生自らが漉いた出ヶ原和紙でできた修了証を一人一人に授与しました。



参加選手一覧

	名前	所属
監督	佐藤 悅美	西会津陸上競技協会
コーチ	佐藤 正光	西会津陸上競技協会
コーチ 補欠	仲川 忠	川崎自動車工業(株)
1区	伊藤 妃杏	会津農林高 (3年)
2区	伊藤 大河	早稲田大 (4年)
3区	長谷川 陸	株 海老名建設
4区	酒井 裕也	西会津消防署
5区	目黒 心温	西会津中 (3年)
6区	多賀 元紀	西会津消防署
7区	斎藤 大我	西会津中 (1年)
8区	三留 大和	西会津中 (1年)
9区	目黒 恼那	西会津中 (1年)
10区	伊藤 亜久里	東亜テクニカル(株) 会津若松営業所
11区	石井 心埜	喜多方高 (1年)
12区	遠藤 海渡	西会津町役場 地域おこし協力隊
13区	石井 希龍	会津若松ザベリオ学園高 (2年)
14区	雅楽川 隼人	株西会津振興公社
15区	目黒 星那	西会津中 (1年)
16区	斎藤 竜磨	株ブリヂストン 木工場
補欠	長谷川 魁一	西会津中 (1年)
補欠	伊藤 琉生	西会津中 (1年)
補欠	矢部 日鞠	西会津中 (1年)
補欠	長谷沼 恼皇	会津若松ザベリオ学園高 (1年)
補欠	小柴 望愛	葵高 (1年)
補欠	斎藤 深渕	西会津町役場
補欠	目黒 賢一	新日本工業(株)



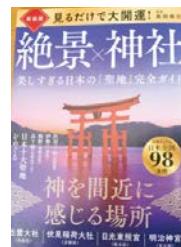
第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

11月16日、「しらかわ力タールスポーツパーク」をスタートし、福島県庁まで16区間96・3kmを櫻で繋ぐ、「第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」が開催されました。本年は、中学1年生の参加が7人と例年より多く、7区を走った斎藤大我選手は区間17位と大健闘、8区の三留大和選手は区間28位、9区の目黒怜那選手が27位、15区の目黒星那選手も24位と好成績で走り切り、初出場を飾りました。選手たちは、若い力でチームを盛り上げ、互いにアドバイスをしながら意識を高め合い、練習の成果を出し切りました。

今大会では、昨年より総合順位を3つ上げ50位でゴールし、6分32秒も総合タイムを縮めることが出来ました。参加した選手やサポートたちは、来年は更に良い成績を目指したいと気持ちをひとつにしました。



西中町民図書館 新刊オススメ本

※休館日：毎週月曜日、
第3日曜日

『見るだけで大開運！
絶景×神社 美しき日本の
「聖地」完全ガイド』
[島田 裕巳 監修]
宝島社

年始に神社へ参拝する人も多いのではないか
でしょうか。自然に囲まれた神社の静謐で厳かな雰
囲気に心が浄化されます。

本書は、出羽三山（山形県）や伊勢（三重県）、
日光東照宮（栃木県）など一度は訪れたい神秘的
的な神社の絶景美を大迫力の写真満載で紹介し
ています。

見ているだけで運気が上がりそうな靈験あらた
かな日本全国98カ所の「聖地」を紹介する、永
久保存版のガイドブックです。



『今編みたいニット 秋冬』
ブティック社



『玉三郎の「風を得て」』
[真山 仁 著]
文藝春秋

『登山大名 上下巻』
[諸田 玲子 著]
日経BP日本経済新聞出版



『犯人に告ぐ 4』
[霧井 脩介 著]
双葉社

町民ギャラリー 日本陶芸の会

今月は、酒井 誠明さん（9の1）の作品です。

作品紹介 「花瓶 鉢 角皿」



花瓶…家族から少し大きめな花瓶のリクエストがあり花
瓶づくりに取り組みました。高さが30cm以上、直
径15cm以上は欲しいとのことでした。花を活ける
とき花瓶に水を入れるとかなり重くなってしまうこと
から、この作品も肉厚を薄く作ろうとした結果、
自重でつぶれて少し歪な作品になってしまいま
した。織部の釉薬をかけたのですが、少し斑に焼きあ
がりました。これはこれで面白いと思っています。
現在は花を活けて楽しんでいます。

角皿…以前より白い鳥をモチーフにした作品を作
りたいと思っていました。何回か白い鳥の作品
を作りましたが、失敗しておりました。今回
30cm×30cm 角皿を素焼きし、白萩の釉薬を
かけその上に鳥を切り抜いた紙を貼り、そば釉
薬を霧吹きで吹きかけて焼き上げたものです。
小手先の作品ですが面白い作品に仕上がった
と勝手に思っています。現在はワンプレート
の食事に使用しております。



チャッパの演目

出前発表会
in 尾野本

11月23日、黒沢公民館で西会津大山さ
ゆり太鼓の皆さんによる出前発表会「和太鼓
の響き」が開催されました。

1時間10分にわたって行われた発表は、
創作和太鼓8曲の演奏のほか、シンバルのよ
うな2枚の金属板の楽器であるチャッパの演
奏、来場者の皆さんによる太鼓体験などがあ
りました。

来場者の皆さんは、趣向を凝らした演目と
和太鼓の迫力を、聴いて・見て・触れて体験
し、心も体も熱くなる発表会となりました。



太鼓体験



趣向を凝らした演目

チャッパの演目

太鼓体験

第2回町長杯カローリング大会参加者募集！

日 に ち：1月31日（土）
時 間：午前8時30分～
11時30分
会 場：さゆり公園体育館



①小学生の部（小学3年生以上） ②一般の部（中・高校生、一般）
※3人1チームで申込してください。

2人以下で参加の場合は事務局でチーム編成をします。
※申込方法：1月26日（月）までに町公民館備え付けの参加申込書

により申込ください。上記二次元コードでの申込も可能です。

※申込数が①小学生の部：9チーム、②一般の部：18チームになり
次第締め切ります。

第4回町長杯健康マージャン大会参加者募集！

参 加 対 象 者：町民または町内事業所などに通勤・通学している人



申込方法：2月4日（水）までに町公民館備え付けの参加申込書
により申込ください。上記二次元コードでの申込も可能です。

定 員：24人

※定員になり次第締め切ります。

日 に ち：2月14日（土）
開 場：午後0時30分～
開会式：午後1時～
会 場：町公民館大ホール





自治功労者表彰（続き）

■功労表彰【治安の維持、災害の防除、人命の救助等に貢献】

前町交通教育専門員 新澤光男

町交通教育専門員として、18年7ヶ月の長きにわたり交通安全思想の普及啓発に取り組む。また、町消防団員や町消防支援隊員としても活躍され、町の治安維持、災害の防除に尽力。さらに、原町財産区議会議長を歴任するなど、町政の向上発展に貢献。

■善行表彰【町政の向上発展に貢献】

本町2町内 石川雅一

西会津ライオンズクラブ会長 齋藤拓郎
株式会社あいづダストセンター（会津若松市）

代表取締役社長 藤田浩二



町では、11月21日に令和7年度自治功労者表彰式を町役場で開催しました。長年にわたり町政の向上発展に貢献された16人に薄町長が表彰状や感謝状を贈り、その功績をたたえました。

自治功労者表彰式

長年にわたる功績をたたえ表彰

式では、薄町長が「長年にわたって各分野で尽力されたその功績に対し、町民を代表し衷心より敬意と感謝の意を表します」と式辞を述べました。その後、出席した受賞者の皆さん一人一人に薄町長が表彰状や感謝状を贈りました。

式の最後には、特別功労表彰を受賞した須藤又市さん（左写真）が「このような表彰を受けることができたのは先輩方や共に活動してきた同僚のおかげです。今後も町の発展のために尽力していきたいと思います」と謝辞を述べました。



感謝状贈呈

■自治区長永年勤続者

【20年勤続】

四岐自治区長 大沼喜明

【10年勤続】

泥浮山自治区長 伊藤一

黒沢自治区長 長谷川優

【5年勤続】

原町7自治区長 茂木和雄

西林東自治区長 石川陸

宮野自治区長 矢部幸彦

■納稅貯蓄組合長永年勤続者

【20年勤続】

四岐納稅貯蓄組合長 大沼喜明

【15年勤続】

上野尻6-2納稅貯蓄組合長 市橋修一

楢ノ家納稅貯蓄組合長 矢部丈夫

【10年勤続】

下野尻第3納稅貯蓄組合長 長谷川辰男

安心安全な冬の生活維持のために尽力

道路除雪事業感謝状贈呈式

令和7年度町道路除雪事業感謝状贈呈式が、10月29日に町役場で行われました。これは、長年にわたり除雪事業に取り組んだ企業や団体、現場の最前線で除雪業務に献身的に取り組み、技術的にも優秀で後進の見本となる除雪従事者へその社会的貢献を表彰することを目的に実施しています。

式では、薄町長が受賞者一人一人に感謝状を贈呈し、「皆さんには、昼夜問わず道路除雪作業に取り組んでいるその労苦に心から感謝を申し上げます。今後も他の除雪従事者の模範として、後進の育成や技術の継承にご協力をお願いします」と式辞を述べました。



【感謝状贈呈者】（敬称略）

江川大輝（株式会社海老名建設）、藤原伸（株式会社長谷川建材）、高橋仁志（直営野沢除雪ステーション）、猪俣泰典（直営奥川除雪ステーション）

令和7年度 表彰者・感謝状贈呈者【敬称略】

自治功労者表彰

■特別功労表彰【町政の向上発展に貢献】

元町議会議員 須藤又市

町議会議員として、3期12年の長きにわたり、議会の伸展と町政の向上発展に貢献。平成15年7月からは経済建設常任委員会委員長を4年間務め、議会の円滑な運営と活性化に尽力。令和7年3月高齢者叙勲で旭日単光章を受章。



■特別功労表彰【町政の向上発展に貢献】

元町消防団第4分団長 薄祥男

町消防団員として、38年10ヶ月の長きにわたり消防人として活躍。平成26年4月からは分団長を務め、団員の指導に励むとともに近代的な消防技術の向上に尽力し、組織強化に貢献。令和7年春の叙勲で瑞宝単光章を受章。





新しい民生委員・児童委員の皆さん

任期=令和7年12月1日～令和10年11月30日

【野沢・尾野本地区】(敬称略)

担当地区	氏名
1町内・2町内北側	橋谷田 敦子
2町内南側・3町内	長谷川 和典
4・5町内	大竹 里う子
6・7町内	橋谷田 豊
8・9町内駅前通西側	橋谷田 須栄子
9町内駅前通東側・10町内・下小屋	小柴 正意
芝草	長谷川 美枝子
堀越・芹沼・塩喰	渡部 進市
牧・安座	長谷川 充
西平・中野・大久保・四岐	清野 義仁

担当地区	氏名
西原・森野	松崎 貴子
萱本・松尾	新田 良一
上小島・尾登	齋藤 広子
下小島・さゆりが丘	齋藤 久美子
西林・西林東	本間 義治
繩沢・青坂・軽沢	青津 稔
牛尾・山口・出ヶ原	鈴木 賢治
程窪・泥浮山・長桜	目黒 信一
黒沢・小杉山	渡部 孝子
野沢地区[主任児童委員]	星 菜保子
尾野本地区[主任児童委員]	新田 幸恵

【群岡・新郷・奥川地区】(敬称略)

担当地区	氏名
上野尻1・2・3・4	斎藤 美智子
上野尻5・6	江川 京子
下野尻南側・端村	長谷川タケ子
下野尻北側	平野 裕子
徳沢・杉山	山形 正
宝川・白坂	佐藤 末子
屋敷・檜木平・熊沢	佐藤 嘉正
柴崎・橋立・滝坂	佐藤 勝栄
平明・呼賀・原・新村	大竹 トヨ子
樟山・滑沢	薄 美奈子
小清水・漆窪・高目・荒木	會澤 真

担当地区	氏名
戸中・橋屋・井谷・八重窪	薄 幸一
向原・塩・下松	伊藤 哲雄
新町・道目	井上 美枝子
山浦・出戸	三瓶 克己
中ノ沢・松峯	矢部 忠夫
中町・小山・真ヶ沢	猪俣 八重子
宮野・梨平・小屋	長谷川 成博
小綱木・大舟沢	宮澤 吉夫
極入	長谷川 恵子
弥平四郎・弥生	小椋 マサコ
群岡・新郷・奥川地区 [主任児童委員]	伊藤 徳伸

問い合わせ先
福祉介護課 福祉係
45-2214

一人で悩まず相談を

民生児童委員には、活動上
で知り得た情報について守秘
義務が課されています。相談
内容や個人情報が漏れること
はありません。困りごとや悩
みごとなどがあれば、1人で
悩まず、気軽に相談してください。

活動内容

①担当地区内の高齢者や障が
い者世帯、児童・妊娠婦の
いる世帯、ひとり親世帯など
への見守りおよび相談支
援活動

②地域の身近な相談相手とし
て、福祉制度などの情報の
提供や、支援を必要とする
人と関係機関のつなぎ役

③主任児童委員は、各地区の
民生児童委員や関係機関な
どと連携して児童に関する
相談支援を行う



▲退任者を代表して感謝状を受け取る荒海孝子さん



▲誓いのことばを述べる新田良一さん



▲委員を代表して委嘱状を受け取る小椋マサコさん

民生委員・児童委員が新体制になりました

身近な相談相手、行政などへのつなぎ役として活動

12月1日、民生委員・児童委員嘱託状等伝達式が野沢体育館で行われ、任期満了に伴い新たに選任された委員43人に對し、薄町長より委嘱状が伝達されました(17ページ参照)。委員は厚生労働大臣により委嘱され、任期は令和10年11月30日までです。

また、式では退任された委員の皆さんへ厚生労働大臣や日本赤十字社などからの感謝状が贈られました。

知っていますか 民生委員・児童委員

民生委員は、社会福祉増進

のため、町民の皆さん立場で生活や福祉全般に関する相談に応じ、必要な支援を行う地域福祉活動の担い手です。

また、民生委員は児童委員を兼ねており、児童福祉に関する活動を専門に担当する「主任児童委員」と協力し、児童福祉に関わる活動も行います。このほかにも、町社会福祉協議会が委嘱する心配ごと相談員や日本赤十字社が委嘱する日本赤十字社協賛委員も兼ねています。



第36回 西会津雪国まつり 2月7日~8日 開催します



2月7日(土)

- メインステージ(体育館前広場)
 - ・ホワイトステージ2026
- 多目的広場
 - ・歳の神
 - ・雪上花火

両日開催

- 体育館前広場・中央駐車場
 - ・雪のれん市(出店・キッチンカー)

※積雪の状況により、イベント内容を変更する場合があります。詳しくは、別途配布のチラシまたは町ホームページを確認してください。

問い合わせ先

ふるさと振興推進委員会事務局(町商工観光課内)

☎ 45-2213

2月8日(日)

- メインステージ(体育館前広場)
 - ・オープニングセレモニー
 - ・巫神デナーSHOW!!(全2回)
 - ・よしもとお笑いライブ(全2回)
 - ・西会津雪国じゃんけん大会
- 多目的広場
 - ・桐ヶタ飛ばし全国大会
 - ・スノーモービルランド西会津
- 体育館前広場
 - ・イルミネーションライトアップ
 - ・地域おこし協力隊コーナー
 - ・スノートレッキングツアー
- 体育館
 - ・キッズランド
 - ・eスポーツコーナー
- オートキャンプ場管理棟脇
 - ・SNOW SAUNA FES

第11回ビブリオバトル福島県大会優勝 全国大会への出場を報告

10月30日、西会津中学校3年の山口紗弥さん(5町内)が町役場を訪れ、全国中学ビブリオバトルへの出場を薄町長に報告しました。

10月12日に開かれた福島県大会で山口さんは「まず良識をみじん切りにします」(浅倉秋成著、光文社)を紹介し見事2年連続優勝を果たし、令和8年3月に開催される全国大会への出場を決めました。



第16回全日本U-15女子フットサル選手権福島県大会優勝 東北大会への出場を報告

10月31日、西会津小学校6年の長谷川里桜さん(松尾)が町役場を訪れ、全日本U-15女子フットサル選手権東北大会への出場を薄町長に報告しました。

長谷川さんがゴールキーパーとして所属する女子フットサルチーム「エルマトス・フィ」は、9月の福島県大会で優勝し、東北大会への出場を果たしました。11月に山形県で開催された東北大会では、惜しくも全国大会進出とはなりませんでしたが、準優勝という素晴らしい結果を残しました。



長年の功績をたたえ感謝状を伝達 人権擁護委員法務大臣感謝状伝達式

令和7年9月30日をもって退任した人権擁護委員の長谷川成博さん(梨平)に、法務大臣より感謝状が贈られ、11月14日に伝達式が町役場で行われました。

式では、福島地方法務局若松支局の宗像邦勝支局長から感謝状と感謝の言葉が贈られました。長谷川さんは平成28年7月から9年3ヶ月にわたり、町内における人権啓発活動のほか、若松人権擁護委員協議会常務委員を務めるなど幅広く人権擁護に貢献しました。



奥川地域づくり協議会が2つの賞を受賞 「あしたのまち・くらしづくり活動賞」振興奨励賞 「ディスカバー農山漁村の宝」奨励賞

町の地域団体である奥川地域づくり協議会が、「あしたのまち・くらしづくり活動賞」振興奨励賞と農林水産省主催の「ディスカバー農山漁村の宝」奨励賞を受賞し、11月18日に町役場で薄町長に受賞報告しました。これらは、協議会の継続的な地域活動や地域の魅力を活かした取り組みが高く評価され、受賞となりました。





別表 必要書類一覧

搬入者	運転手の運転免許証	搬入者本人の身分証明書	ごみ発生場所の確認書※	運搬者への委任状※
本人(運転者)	<input type="radio"/>			
本人(非運転者)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
同居親族	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
本人(非居住)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
別居実子・実親	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
別居親族(兄弟含む)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※町役場で発行できます

山都工場への ご注み撤入 意点

する場合は、ごみ発生場所の確認書や委任状などの提出が必要な場合があります。

役場での手続不要

3 親等以内 提出書類が異 からみた搬入 頼いします。

町では、爆発性のある乾電池やライター、水銀使用製品などの有害ごみの回収を行っています。利用の際は注意事項を守り受付時間内に回収ボックスに出してください。

にこにこ相談所を知っています。

す。 詳細は広告主に問い合わせください。

建設水道課

45—4534



居住環境づくりのため、下水道事業を推進しています。これまで公共下水道や農業集落排水処理施設、合併浄化槽の整備を進めてきました。

下水道は安全で衛生的な生活をする上で、大きな役割を果たしますので、加入をお願いします。

◎宅内排水設備工事を行う場合は、町指定業者に相談し、申請手続きを行つてください。

◎宅内排水設備工事にかかる費用を町内の金融機関から借り入れた場合、利子相当額を町が補助する制度もあります。詳しくは問い合わせください。

町指定業者はこちら▼

- ◎ 住宅環境づくりのため、下水道事業を推進しています。これまで公共下水道や農業集落排水処理施設、合併浄化槽の整備を進めてきました。下水道は安全で衛生的な生活をする上で、大きな役割を果たしますので、加入をお願いします。
- ◎ 宅内排水設備工事を行う場合は、町指定業者に相談し、申請手続きを行つてください。
- ◎ 宅内排水設備工事にかかる費用を町内の金融機関から

農業委員会では、農地法に基づき毎年1回、遊休農地の状況把および意向調査を実施しています。

意向調査票が届いたら必要事項を記入し、1月16日（金）までに農業委員会事務局または、奥川支所、新郷連絡所へ提出ください。

なお、下記日程で遊休農地に関する相談会（意向調査票の記載方法など）を実施しますので、その際に提出いただけます。



【相談会日程】

日程	時間	場所
1月14日(水)	午前9時30分～11時30分	新郷連絡所 2階会議室
	午後1時30分～3時30分	奥川みらい交流館 1階研修室
1月15日(木)	午前9時30分～11時30分	町保健センター 2階検診ホール
	午後1時30分～3時30分	町役場 3階会議室

こころの健康講演会のお知らせ

気付かぬうちに陥る可能性がある「依存症」。
依存症について学び、自分や大切な人のこころの健康を守りませんか？
入場無料でどなたでも参加できます。

日時：1月24日（土）午後3時～4時45分
会場：よりっせ2階研修室
講師：会津こころと脳のクリニック 院長
後藤大介 医師



【内容】 身近にある依存症について

〈問い合わせ先〉

25 | 広報にしあいづ 2026・1

26 • 1 | 24



集落支援だより

明けましておめでとうございます。

地域おこし協力隊 集落支援担当の小松です。

今月はふるさとまつりでの集落支援担当ブースの様子をお届けします。



地域おこし協力隊 集落支援担当
こまつ しんご
小松 慎吾隊員



▲お米を楽しむ来場者の皆さん

10月25日（土）、26日（日）に行われた西会津ふるさとまつり。私たち集落支援担当の協力隊員は、雨の降る日曜日に出展しました。活動内容の展示や、その昔、木地師が使っていた道具などを紹介する小道具紹介スペース、そして、日頃お世話になっている農家さんからお米を仕入れ「新米3種類食べ比べ」を行いました。このお米は一般向けの販売米ではなく、あくまで自家

保有米として消費している農家さんから仕入れました。「なんで売らないんだ！」と思うほどクオリティが高く、実際に試食されたお客様からも「この米を買いたい！」、「どこで買えるんだ！」といった感想も聞くことができました。（私もそう思います）

雨の中ではありましたが、普段話をする機会がない皆さんと交流できたり、西会津が多くの人で賑わっている！という超貴重な場所で出展出来たことは、我々にとって実りのある1日となりました。

こんちはー！ 協議会でーす!!

10月23日、奥川地域づくり協議会の若手メンバー4人で福島大学に出向き、岩崎由美子教授のゼミで出前講座を行いました。同ゼミの学生は、これまで協議会が実施する人足（地域作業）活動に毎回参加し、奥川での作業を手伝っていただいています。しかし、これまで1泊2日という短期間で活動が行わ

れていたことから「なぜ人足を行うのか」「限界集落の再生はどういうことか」といった背景を十分に伝える機会がありませんでした。

そこで今回、岩崎教授のご

協力をいただき、授業の時間に協議会の活動内容や人足の意義、地域が抱える課題について講座を行いました。

講座では、25人の学生が参加し、地域づくりや中山間地域の現状について活発な意見交換が行われました。学生の皆さんからは「実際に現地で体験してみたい」「地域と大學が協力して活動することの



▲福島大学で講義する人々

意味を感じた」といった感想が寄せられました。そして11月30日、奥川で行われた壇上人足には、ここから9人の学生の皆さんが参加しました。田んぼ作業に一見結びつきが難しいとも思われる「壇上げ」に一定数の理解をいただけたと思い、我々もホッとしています。

今回の講座をきっかけに、今後も大学との連携を深めながら地域の活性化につなげたいと考えています。ちなみに「若手メンバー」に42歳が入っているぞ！」という突っ込みはお控えください。

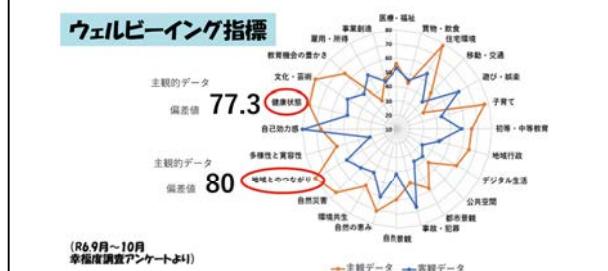
これから迎える始めての冬

この原稿を書いているのは11月で、西会津は順当に冬に向かっています。子供たちは「早く雪が降らないかな」と話しており、私自身も若干楽しみにしているところです。はたして、これを実際に読んでいる自分が同じことを思っているか、今から不安であります。除雪機は買いました！

第14回 健康寿命をのばそう！アワード 厚生労働大臣 最優秀賞 受賞！



生活習慣病予防の啓発活動の奨励・普及を図るため、毎年、厚生労働省が表彰を行っています。今回「さすけねえ輪」の健康づくりの取組みが、応募数103件のうち生活習慣病予防分野「厚生労働大臣最優秀賞」を受賞しました。今月号はその取り組みについて紹介します。



現在、町の高齢化率は50%を越え、単なる病気の予防だけではなく心身の健康増進を実現可能なまちづくりにつなげていく視点で、新たな健康づくりをスタートさせました。住民の代表として選ばれた健康増進計画策定委員と町の保健師・管理栄養士らが何度も話し合った結果、「だからこことつながりの健康づくり さすけねえ輪」という基本方針が出来ました。

取り組みの成果として、ウェルビーイング指標の「健康状態」、「地域とのつながり」の主観的データの高さや、平均自立期間の伸びがされました。（左記参照）



**高齢化率50%の町で
健康を共創する**

【取り組み事例】

- みんなでワイワイ語ろう会
- さすけねえ輪アンバサダー、応援隊の任命
- さすけねえ輪食育応援団
- さすけねえ輪音頭

さすけねえ輪音頭

子どもからお年寄りまで楽しみながらできる、健康づくり体操です。かかと落としやスクワットの動きが入っていて1番は雪かき・2番は畑を耕す・3番は草刈り機のエンジンをかけるイメージです。少しずつ違う動きのため、頭の体操にもなります。

★ケーブルテレビで毎日午前11時30分～放送中！



11月6日、3歳児を対象に健康診査を行った結果7人にむし歯がありました。


戸籍の窓口
(11月受付分)

まちの人口

	12月1日現在	(前月比)
人口	5,259人	(-13人)
男	2,575人	(-8人)
女	2,684人	(-5人)
世帯	2,433世帯	(-5世帯)

お誕生おめでとう

目黒 周くん 慎吾・美香 牛尾

お悔やみ申し上げます

金子 征二 (86)	健太郎	父	4町内
渡部タケ子 (89)	吉田義則	母	9の1
皆川 初江 (82)	裕子	母	芝草
山口 恵子 (93)	幸栄	母	森野
武藤 チヤ (95)	繁	母	上小島
塚原 茂 (89)	良明	父	上野尻
佐藤 ナミ (103)	教男	母	白坂
佐藤 勇 (69)	陣	父	熊沢
嶋影 信子 (94)	悟	母	新町

Dream
聞いて！わたしの夢


[西会津中1年・生徒会総務]

わたなべ あやと
渡部 綾斗さん

◆私の夢――

私は将来、小さい子ども達に勉強を教えてあげられるような大人になりたいと思っています。

きっかけは、弟の勉強をみてあげたことでした。弟の勉強を何回かみてあげているうちに、教えることが楽しいと思うようになりました。

◆努力していること――

努力していることは、問題をどうやったら簡単に解くことができるか工夫していることです。

◆未来の自分に一言――

将来、何をしているか分かりませんが、みんなの役に立つことをしてください。

Person
町民バトンタッチ
いとう ともふみ
伊藤 知史さん [5町内]

◆趣味

歴史観光

◆特技

なし

◆熱中していることは？

原神（ゲーム）

◆自分を一言で表現すると？

堅忍質直

◆あなたのモットーは？

音楽は大事

◆最近感動したことは？

平家物語

◆これからやってみたいことは？

現存天守に行ってみたい

◆次の方を紹介してください

T・Aさん



とつておきの物は？

チバユウスケお別れ会の

フォトカード

2年前に惜しくも亡くなってしまったチバユウスケさんのお別れ会で発行されたフォトカードです。



石川 育子さん (12月号)

からメッセージ

奥様にもお世話になります。これからもよろしくお願いします！

りきたけ みほ
力武 未歩 隊員

神奈川県出身。
ジビエ利用の担当として
町役場 農林振興課に勤務。
趣味はフィルムカメラを持って散歩に出かけること。

西会津町の秋と冬はこれからです。雪に慣れていないため、1週間程度家に籠れるくらいの準備をしておこうと思います。
西会津町の短い者ですが、これからもよろしくお願いします。

Column
協力隊リレーコラム

「雪だ。」

令和7年2月、家の内見で西会津町を訪れた際の感想です。

そして4月、私は地域おこし協力隊として西会津町に移住してきました。今回は私が西会津町に来て感じたことを書きます。

春、町全体を案内していただきました。その中で印象的だったのは、戸中から見た綺麗な山でした。山の名前はまだわかりませんが、雪で山ごとに色が分かれています。奥の山からシロクマの背中、カモシカの背中、ニホンジカの背中だと思いました。

夏、蚊に翻弄されました。地元の蚊は真夏になると、暑さで弱り姿を見せなくなります。しかし、西会津町の蚊は長袖を着ていても腕を刺しますし、耳や顔も刺されました。こんなにかゆみ止め薬を手放せない夏はなかったと思います。

西会津町の秋と冬はこれからです。雪に慣れていないため、1週間程度家に籠れるくらいの準備をしておこうと思います。

西会津町歴半年

地域に伝わる伝説や民謡、文化財などを紹介 にしあいづ物語100選 その100

奥川・弥生集落のいま、むかし

文：矢部 征男

奥川の弥生集落は飯豊山系南部の久良谷川沿いに位置する集落で、昭和21年(1946)から国策による開拓事業によって誕生した13戸の集落です。10戸が弥平四郎集落からの移転者で、ほか3戸は上流3kmほど先にあった「上官公村」と呼ばれた営林署関連村からの移転者でした。この地域の豊富な木材を伐り出し、輸出する事業に従事していました。上官公村には10戸の作業員住宅や、事務所、倉庫、小学校があったといいます。

昭和21年から始められた弥生集落開拓事業は戦後の経済恐慌や凶作に伴う食糧不足などの救済事業でもありました。「昭和25年(1950)までに13戸の入植者、耕地525反、薪炭採草地等295反などの開拓事業が完了し、残るは小学校分校の建設、10町歩の開田事業だけとなつた」と記録されています。

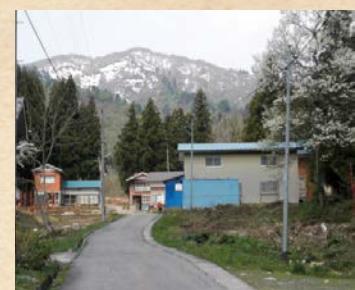
こうして誕生した弥生集落は、昭和47年(1972)4月、新聞紙上に「地図から置き忘れ」「幻の村」と大きく報道され、全国的に知られることになりました。「小学校分校や13戸の住宅、79人が住むほどの集落が地図から落ちた例は初めて(国土地理院担当者の話)」と大きな注目が集まっています。

小学校弥生分校は昭和27年(1952)、集落内に新築され、昭和30年代(1955~1964)までは全校1クラスで児童数は18人がピークでした。昭和37年度(1962)から5~6年生は弥平四郎分校への徒歩通学となりました(冬期間は弥生分校を季節分校としていました)。通学道は村東の峠を越えて弥平四郎まで4kmほどもあり、途中には「おたすけ小屋」と呼ばれる避難所も設けられていました。先生と児童や住民とのつながりは格別強く、昭和34年(1959)に赴任された郡山市出身の若き先生は、この子どもたちをモデルに『マタギ少年記』を創作、滝平二郎氏の挿絵で少年文庫として全国出版されています。

この先生と村民との交流は平成25年(2013)まで続いたといいます。

豊かな自然に恵まれた弥生集落も高齢化や転出傾向が進み、平成25年秋に関係者集合のもと「冬季間の閉村」を決定して「お別れ会」を行い、決意も新たにそれぞれの道へと進んでいます。

参考文献：岩橋義平『弥生集落』、『西会津町史・第5巻(下)』



今月の表紙は、民芸品工房「野沢民芸品製作企業組合」が製作している干支張り子から。職人の皆さんは心を込め、ひとつひとつ手作業で作っていました。



編集後記

明けましておめでとうございます。令和8年、新しい年がスタートしました。

私の今年の抱負は、感謝の気持ちを忘れないことと健康第一であることです！

本年が皆さんにとって何事も「やまいくステキな1年になりますように、お祈りしています。(三留)



今月の表紙

PRINTED WITH
SOY INK

この広報紙は、環境に優しい
大豆油インキを使用しています。

にしあいづ

広報にしあいづ No.807 令和8年1月号
発行／福島県西会津町 編集／総務課 TEL 0241-45-2211 (代表)
ホームページ <https://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>